平成 24 年 3 月 29 日
金　　　融　　　庁

行政事業レビューにおける平成 24 年度行動計画

１．目的

金融庁の事業の実態（支出先や使途）を十分に把握した上で、自己点検を実施するとともに、その結果を事業の執行や予算要求に反映させることを目的とする。

２．実施体制

「金融庁予算監視・効率化チーム」（以下「チーム」という。）が行政事業レビューを実施する。

チームの構成員

チームリーダー	内閣府副大臣【責任者】
サブリーダー	内閣府大臣政務官
事務局長	総括審議官
チームメンバー	総務企画局総務課長【担当者】 各局総務課長等
外部有識者	チームに参画する有識者（複数名）

なお、「金融庁予算監視・効率化推進グループ」（以下「グループ」という。）がチームを補完する。

（注）グループは、予算経理担当室長・課長補佐、官房各課総括補佐等、各局総務課総括補佐等から構成。

３．対象事業

行政事業レビューは、平成 23 年度に実施した事業（同年度限りで終了した事業を含み、事務的経費、人件費等は除く。）を対象に、その実績に基づいて実施する。

４．事業の実態把握

事業ごとに最終的に①予算がどこに渡り、②何に使われているかに関し、必要に応じて現場確認を行うなど、各局課室において十分な把握に努める。

把握した結果については、事業ごとに、行政刷新会議事務局の定めるレビューシートに記載する。

５．各局課室による事業の自己点検

上記の事業の実態把握を踏まえ、それが本来の事業目的と合致しているか、真に効率的・効果的な支出となっているかなど、事業仕分けの視点などを参考にしながら、各局課室において自己点検を実施する。

６．レビュー対象事業以外の事業の自己点検

各局課室は、事業の有効性、効率性及び透明性を確保するため、レビュー対象事業以外に平成 24 年度新規事業及び平成 25 年度予算の概算要求において新規に要求する事業についても自己点検を行う。

７．結果の公表、概算要求への反映

上記の自己点検の結果を反映した上でレビューシートを公表するとともに、それに対して国民からの意見を募集する（中間公表）。

さらに予算内容の点検を進め、その結果を事業の執行や平成 25 年度予算の概算要求に着実に反映させる。また、チームの所見及び所見を踏まえた事業の改善点、平成 25 年度予算の概算要求額等を記入したレビューシート及び概算要求への反映結果を公表する。

８．その他の取組み

職員の認識や意欲の喚起に努めるとともに、国民や職員からの意見・提言募集、人事評価への反映など、行政事業レビューの実効性を高め、その向上に資する施策について、積極的に取り組む。その際、平成 24 年度金融庁予算執行計画に定める取組みを活用する。

９．今後のスケジュール

３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月
行動計画の策定（刷新会議事務局へ提出）	事業単位の確定（刷新会議事務局へ提出）	事業の実態の把握・点検（レビューシートの作成）		レビューシートの中間公表・意見募集	概算要求への反映 概算要求提出、レビューシート最終版の公表	25年度新規要求事業に係るレビューシートの公表